

発行：公益社団法人京都ビルメンテナンス協会 〒612-8419 京都市伏見区竹田北三ツ杭町 45 番地 アイビー・ビル 2A  
 TEL 075-606-1258 FAX 075-606-1259 ホームページ <http://www.kyoto-bma.or.jp/>  
 編集：広報委員会 委員長 山下耕平 2021年1月発行

第14回  
ビルメン  
こども絵画  
コンクール  
全国協会  
受賞作品

5、6年生の部(銅賞)  
「ウイルス狙いうち！」山本大地(5年生)  
(株式会社浄美社)



●第40回 全国アビリンピック(全国障害者技能競技大会)  
 ●京都府代表 下内寿也さん 銀賞受賞!!  
 ●新年のごあいさつ



5、6年生の部(会員企業賞)  
「ロボットと人間の環境活動」  
中野心遙(6年生)  
(株式会社浄美社)



3、4年生の部(会員企業賞)  
「花咲きロボット」足立泰河(4年生)  
(株式会社中央保健工業社)

▼安全衛生大会 動画配信  
 ▼京しごと技能検定 無観客にて開催  
 ▼全国アビリンピック出場のお二人にインタビュー



# 夢や希望を持てる未来へ 上を向いて歩もう



京都府知事 西脇 隆俊

あけましておめでとうございます。府民の皆さまにおかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、新型コロナウイルス感染症によって、府民生活や社会経済活動がかつて経験したことのない甚大な影響を受けた年でありました。さまざまな困難の中、感染拡大防止にご協力を頂いているすべての府民の皆さま、事業者の皆さま、医療従事者をはじめ関係の皆さまに、心から感謝と敬意を表する次第であります。

人類は長い歴史において幾度となく感染症の脅威にさらされながら、必ず乗り越えてきました。

「下を向いては、虹を見つけることはできない  
～You' ll never find a rainbow if you' re looking down～」

これは世界の喜劇王、チャールズ・チャップリンの言葉です。コロナ禍を乗り越えた先にある、未来に夢や希望を持てる新しい京都に向かって、われわれは上を向いて歩いて行かなければなりません。そのための足元固めとして、医療・検査体制については関係機関の協力のもと、京都府が責任を持って対応してまいります。また、

地域経済に活力を取り戻し、府民の皆さまの生活と雇用をしっかりと守ってまいります。その上で、京都府総合計画に掲げた将来像の実現に向けて、府民の皆さまが実感できる積極的な施策を推進し、全庁一丸となって取り組みをさらに加速させていく所存です。

いよいよ本年には「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」が、翌年には「ワールドマスターズゲームズ2021 関西」が開催されます。人類が新型コロナを克服した証しとして大会を成功に導き、さらには2022年度中の文化庁の全面的な移転など、京都の持つ文化の力で、地域の隅々まで光が満ちるように元気な未来を築いてまいります。

本年は丑年。牛の歩みも千里と申すように、一步一步、力強く歩みを進め、成功を導く年とされています。地域に子どもたちの笑い声が響き、すべての府民が笑顔で過ごせる京都を実現するため、皆さまと共に歩んでまいりたいと願っております。

皆さまにとりまして、本年が健やかで幸多き一年でありますよう心からお祈り申し上げます、新年のごあいさついたします。

## 第40回 全国アビリンピック（全国障害者技能競技大会） 京都府代表 下内寿也さん 銀賞受賞

令和2年11月13日（金）～14日（土） 愛知県常滑市 愛知県国際展示場（AICHI SKY EXPO）

令和2年11月14日愛知県国際展示場にて全国アビリンピックビルクリーニング部門競技が、今年ロシアで開催予定とされるアビリンピック世界大会の選考も兼ねて行われました。京都府からは、昨年の京都大会 金賞の下内寿也さん（京都府立丹波支援学校）と3年前に京都府代表として第37回全国大会で金賞を受賞した代田慧さん（柊クラウディア）が国際大会選考選手として招聘され、競技を行いました。今大会は新型コロナウイルスの影響で関係者以外立入り禁止の無観客、例年二種目あった競技もカーペット競技は中止となり、弾性床競技のみの審査となりました。大会はリアルタイムでWEB配信され、見事、下内寿也さんが銀賞を受賞されました。おめでとうございます。

思い返せば2年前の11月に行われた京都府教育委員会主催の『京しごと技能検定』に出場した下内さんが、さらに上を目指したいとアビリンピック京都大会に出場、モップ作業も掃



除機を使つてのカーペット作業も経験なしの状態から1年足らずで全国大会銀賞という偉業を成し遂げた陰には、京都府教育委員会と各支援学校の先生方の、理解と協力、努力があったからだと思います。

しかし全国大会金賞の壁は厚く、3大会前の代田さんが受賞して以降は銀賞どまりという状況の中、京都協会 講師陣としても歯痒い時期が続いており、今回 代田さんの引率者として大会に参加した私が感じたのは、全国の関係者が京都代表の競技をする際のカメラ撮影が他府県に比べて異常に多いということでした。京都代表は全国から注目される存在だと改めて感じ、京都に追いつけ追い越せという全国の意気込みを感じました。京都協会は新たなパフォーマンスを模索し来年こそは4大会ぶりの金賞を目指して頑張っていかなければなりません。

今回の全国大会は当協会が初めて協賛団体として参加いたしました。各協会員様には、アビリンピック事業に関してご理解、ご協力を賜り誠に有り難う御座います。また、国際アビリンピック連合（IAF）及び大会開催国（ロシア連邦）において、第10回国際アビリンピックの日程について再度検討されている為、日本代表選手の選考に於いても決定が延期されている状態です。京都府代表の世界大会出場を切に願います。

公益事業委員会 山崎 哲也

# コロナ禍を乗り越え、 京都の明日を共に描きましょう！



京都市長 かど かわ だい さく  
**門川 大作**

新年あけまして、おめでとうございます。

コロナ禍において、感染拡大防止に多大な御尽力を賜っている市民・事業者の皆様。医療・福祉・子育て支援・教育はじめ、それぞれの現場で献身していただいている方々に、心から感謝申し上げます。

この危機の中で、市民の皆様のいのちと健康、暮らしをしっかりと守る。そして、困難な時こそ京都ならではの「地域力」「市民力」をいかし、府市協調、国や経済界等との連携を深め、新たな課題の解決に挑戦する。昨年は、その決意を新たに、市民ぐるみで行動した一年でした。

本市では、コロナ前から市民の健康を支える保健師を段階的に増員。人口1万人当たり2.3人（政令市平均1.56人）で、100万人以上の都市トップの体制を確保しておりますが、更に拡充しました。

初の感染者が確認された直後から、全国に先駆けて24時間対応の相談窓口を設置。京都府、医師会等と連携し、診療・検査体制も抜本的に拡充するなど、いのちと健康を最優先に「正しく恐れる」対策を進めてまいりました。

さらに影響が長引く中、市会での御議論を経て、6度にわたる補正予算で、“雇用を支える”中小企業・地域企業の事業継続を徹底支援。人々の“心を潤す”伝統文化・産業や芸術を担う方々の御活動もサポートしてきたとこ

ろです。

個人の日常から社会の有り様まで大きく変わるウィズコロナ時代。デジタル化、働き方改革、新たなビジネスモデル…。危機をチャンスに、スタートアップの力で社会的課題を解決。京都経済センターを核に、京都がその先頭に立つ。「観光都市」から「観光課題解決先進都市」へ。新たに作成した「京都観光モラル」で、観光客、事業者、市民の皆様とともに感染防止と地域の豊かさにつながる新しい観光モデルをつくる。本年は、そんな京都の在るべき姿を共に描き、挑戦と改革を進めてまいります。

構造的に脆弱な財政構造、地方交付税の減額、そんな中でも一人ひとりを徹底的に大切にする福祉、教育、子育て支援、防災減災などの取組が、「都市特性評価」3年連続1位などの輝かしい実績へとつながりました。しかし、コロナ危機で大幅な収入減となり、来年度500億円もの財源が不足する見込み。持続可能な行財政の確立へ、全庁挙げて取り組みます。そして、「誰一人取り残さない」SDGs、持続可能な社会の実現に向け、感染防止、経済回復、環境対応、社会・市民活動…。これらをしっかりと並立させ、全力を挙げてまいります。

京都の千年の歴史は、あまたの危機を乗り越え、発展してきた歴史。歴史に学び、オール京都で力を合わせ、未来を展望していく決意です。

本年もよろしくご願ひ申し上げます。

## 令和2年京都ビルメンテナンス業安全衛生大会 動画撮影

令和2年10月8日（水）10：00～17：00 京都ビルメンテナンス協会 講習会場



10月8日講習会場にて安全衛生大会の録画撮影が行われました。例年であれば、盛大に大会場を貸切って開催されておりますが、

今年は新型コロナウイルス感染防止、3密を避ける為、動画配信になりました。まず、司会者の安全衛生委員会委員長の平井輝久氏の開催宣言の後、藤井 忍会長の開催の挨拶で始まりました。次に京都労働局労働基準部 健康安全課 堀 記子氏より「ビルメンテナンス業における安全衛生対策」について特別講習があり、京都の労働災害の現状についてビルメンテナンス業界で2020年1月より9月末までの発生件数は43件であり、前年同時期に比べて13件増加していること、また、転倒災害が増加傾向にあり、転倒災害を撲滅するため「STOP！転倒災害プロジェクト」を推進しており、労働災害の減少に努めていると説明がありました。

次に京都市保健福祉局医療衛生推進室 担当部長 池田雄史氏より「感染症対策（新型コロナウイルス感染症）」について、特別講習がありました。4つのテーマ①飛沫の動き②濃厚接触者③クラスター④感染症制御について説明があり、コロナウイルスについて、より深く理解することができました。次に、平井委員長より安全標語優秀作品の6作品の発表があり、続いて広報委員会山下委員長より、こども絵画コンクールの各賞受賞の発表がありました。そして、森田副会長と安全衛生委員会の方全員による安全宣言が行われ、平井委員長の閉会挨拶で無事終了しました。また、この動画の完全版は10月16日に1日限定でYouTubeにて公開されました。今回、初めての試みで安全衛生委員会、事務局スタッフの方が綿密な計画を立て、ご苦労された事が伺えました。来年は、コロナウイルスも収束して、また盛大に安全衛生大会が開催できることを心より祈っております。

広報委員会 池内 康之

尚、当日のYouTube再生回数は234回でした。大勢の方にご視聴いただきましたこと感謝いたします。安全衛生委員会